

29～30年度 第1回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会				
開催日時	平成29年4月6日（木）		会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	担当副会長 白井 勇 委員長 永田健治 副委員長 山本敏夫 委員 千賀浩一 吉田幸司 青木 建 小林幸一 事務局長 磯部 崇 事務局 野口友弘			
○白井担当副会長 挨拶 ○永田委員長挨拶・議事進行 1. 報告事項 （1）前回議事録の確認 主要項目について、改めて確認がなされた。 （2）3月期収支報告について 一般会計、事務所登録会計、共済会会計、神建国保における3月期の収支報告ならびに事務所登録の取扱件数について、事務局より報告がなされた。 （3）平成28年度 一般会計・収支見込について 周年記念事業関係を除いた一般会計・年間収支見込みについて確認がなされた。 （4）会員の入退会について（4月分） 入会6名、退会5名、また賛助会については、入会1社、退会3社であることが事務局より報告された。 2. 審議事項 （1）役員改選に伴う委員会業務の引継ぎについて 改選期に伴う新旧委員の引き継ぎに係る統一書式案（引き継ぎ書）の確認がなされ、使用しながら随時改善を行うこととした。 また、統括委員長会へは、総財務委員会の内容を例として明記のうえ、上程することとした。 （2）監査会の開催について 監査会（5/12）の開催案内（案）および次第（案）の確認がなされ、本案にて案内を送付することとした。 なお、昨年度会計事務所より指摘がなされた項目（当面の運転資金の確保、退職給付引当金の根拠に基づく積立、消費税の正確な入力）について、監査会当日、実施状況の回答を行うこととした。				

次頁へ

(3) 合同役員会の開催について

合同役員会および懇親会を 7/13（木）に開催することとし、会場確保を行うことが確認された。

(4) 理事会への上程事項について

①表彰基準の改定（案）について

→ 新役員に検討を引き継ぐこととする。

3. その他

(1) 理事会 5/16 議題（予定）等の確認について

理事会（5/16 開催分）の議題（予定）について確認がなされた。

(2) 宅建業法改正に伴う既存住宅のインスペクションの取扱いについて（日事連・講習機関登録予定）

平成30年4月の宅建業法改正により位置づけられる、一定の講習を修了した建築士による既存住宅のインスペクションについて、日事連で実施を目指す既存住宅状況調査技術者講習に関する協会としての対応を今後検討していくことが確認された。

（今回の意見）

・他団体で受講した会員でも、協会の名簿に無料で掲載をしても良いのでは。会員外は有料でもよい。

（次回以降、協会での受講を促すため）

・協会名簿に掲載する以上、責任が生じるため、登録料を徴収すべきではないか。

(3) 次回の委員会開催日程について

平成29～30年度 第3回 平成29年5月11日（木）15：00～ 神事協会議室にて
終了後、懇親会を開催する。

以上

29～30年度 第2回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会				
開催日時	平成29年5月11日（木）		会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	会長 小林忠志 担当副会長 白井 勇 委員長 永田健治 副委員長 廿日出頼秀 山本敏夫 委員 千賀浩一 吉田幸司 青木 建 数田 亨 矢野 高 小林幸一 事務局長 磯部 崇 事務局 野口友弘			
○小林会長挨拶 ○白井担当副会長 挨拶 ○永田委員長挨拶・議事進行 1. 報告事項 （1）前回議事録の確認 主要項目について、改めて確認がなされた。 （2）4月期収支報告について 一般会計、事務所登録会計、共済会会計、神建国保における4月期の収支報告ならびに事務所登録の取扱件数について、事務局より報告がなされた。なお、事務所登録業務における閲覧に関して、将来的に事務手数料を収受できるよう、県への働きかけなど今後検討を行うこととした。 （3）平成28年度 一般会計・収支について 一般会計における平成28年度年間収支について事務局より報告がなされた。 （4）会員の入退会について（5月分） 入会1名、退会2名、また賛助会については、入会1社、退会1社であることが事務局より報告された。 2. 審議事項 （1）平成28年度決算について このたび取り纏められた平成28年度決算案および事業概要報告書案について確認がなされた。また、下記の事項について確認がなされた。 ・納税準備講座の開設を検討（国税については自動引き落としが可能） ・消費税増税（8%→10% 平成31年10月1日より）を見据えた対策 ・委員会ごとの収支を明確に（業務課にて取り纏め） ・在庫品の見直しを行い、不要なものは次年度決算時に計上しない				

次頁へ

（２）総会の運営について

- ・事業概要報告については出来る限り簡素化する。
- ・日事連会費の計算根拠（会員数、基準日など）を日事連へ確認する。
- ・17:00～18:00 賛助会フェア、18:00～19:30 懇親会
- ・二次会の申込みについては、支部へ取り纏めを依頼する。

改めて確認された事項

（総会）

- ・司会 山本副委員長
- ・議長 県西支部 長谷川氏
- ・副議長 愛川支部 荻田氏
- ・議事録証明入 小林会長、青木委員
- ・監査報告 磯田監事
- ・質疑応答対応 白井副会長、永田委員長
- ・第2回通常理事会 司会進行 伊藤専務
- ・来賓対応は旧役員（理事）にて 黄色リボンをつける

（政研）

- ・司会 廿日出副委員長
- ・議長 小林幸一委員
- ・議事録署名人 小林会長、千賀委員

（３）役員改選に伴う委員会業務の引継ぎについて

改選期に伴う新委員への引き継ぎ内容について確認がなされた。

- 1.定款及び施行細則の改定および名刺作成規程の制定に係る検討
- 2.各種規程の見直し（表彰基準など）
- 3.50周年記念事業に向けた積立（300,000 円／年）
- 4.各支部との会計業務に係る意見交換実施（会計に係る認識の統一化を図る）
- 5.弔事連絡網の見直し

（４）理事会への上程事項について

下記3案の確認がなされ、次回理事会へ上程することとした。

- 1.常勤役員候補者の推薦について
- 2.顧問の選任について
- 3.神事協・神奈川賛助会の会則改正について

なお、3.神事協・神奈川賛助会の会則改正については、支部独自の賛助会員は対象外とする。

(5) 既存住宅状況調査技術者講習の実施について

日事連で実施を目指す既存住宅状況調査技術者講習に関する当会としての対応が確認された。

- ・各単位会への配分額の増額を改めて日事連へ要請する。
- ・会場は、横浜＋他地区（海老名、相模大野、川崎、藤沢など）とする。
- ・他団体で受講した会員に係る当会名簿への掲載については、法定講習との観点から、改めて日事連へ確認を行う必要がある。また、当会名簿に掲載する以上、責任が生じ、データ管理などの手間も発生するため、登録料を徴収する方向で検討する。

3. その他

(1) クールビズの励行について

5/1～9/30（10月においても暑い日には各自判断にて実施）までの間、夏季の軽装「クールビズ」を励行することが確認された。

(2) 郵便料金の変更に伴う影響について

6/1からの郵便料金の改訂に係る影響について事務局より報告がなされた。

- ・登録事務で取り扱うハガキが主な対象。

300枚／年 → 年間3,000円程度の増額となる見込である。

(3) 次回の委員会開催日程について

平成29～30年度 第3回 平成29年6月1日（木）15：00～ 神事協会議室にて

以上

29～30年度 第3回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会				
開催日時	平成29年6月1日（木）		会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	担当副会長 白井 勇 委員長 永田健治 副委員長 廿日出頼秀 山本敏夫 委員 千賀浩一 吉田幸司 青木 建 数田 亨 矢野 高 小林幸一 事務局長 磯部 崇 事務局 野口友弘			
○白井担当副会長 挨拶 ○永田委員長挨拶・議事進行 1. 報告事項 （1）前回議事録の確認 主要項目について、改めて確認がなされた。 （2）5月期収支報告について 一般会計、事務所登録会計、共済会会計、神建国保における5月期の収支報告ならびに事務所登録の取扱件数について、事務局より報告がなされた。 なお、特に改選期における4～6月期（空白期）の対策について、次期委員会へ引き継ぐこととした。 （3）会員の入退会について（6月分） 入会0名、退会4名、また賛助会については、入退会0社であることが事務局より報告された。 2. 審議事項 （1）総会の運営について 6月2日に開催される定時総会について、進行表をもとに、流れおよび役割分担等について最終確認がなされた。 （2）理事会への上程事項について 下記3案を上程する予定である旨、事務局より報告がなされ、承認された。 1.理事の役割分担および正副委員長の選任について 2.常設委員会委員の選任について 3.一部専門委員会委員の増員について （3）その他 ①既存住宅状況調査技術者講習の実施について 今後実施予定の既存住宅状況調査技術者講習に関して、他の登録講習機関での受講者については、日事連の登録名簿への掲載は不可である旨が事務局より報告された。 次頁へ				

②その他

- ・ 公益目的事業支出状況の経過状況を 7/13 合同役員会で報告してはどうか。(意見)
- ・ 事務局職員の面接が 6/12 に行われる予定。応募者は 3 名。

③次回の委員会開催日程について

平成 29～30 年度 第 4 回 平成 29 年 7 月 6 日 (木) 15:00～ 神事協会議室にて

以上

29～30年度 第4回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会											
開催日時	平成29年7月6日(木)			会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室						
出席者	会長	白井 勇									
	担当副会長	小澤勝美									
	委員長	三村邦彦									
	前委員長	永田健治									
	副委員長	田辺真一郎		山本敏夫							
	委員	及川雄介		青木 建		瀬川豊代		菅沼浩一		竹尾秀一	小林幸一
	事務局長	磯部 崇									
	事務局	野口友弘									
	○白井会長 挨拶 ○三村委員長挨拶 ○永田前委員長挨拶										
○三村委員長 議事・進行											
1. 委員自己紹介											
2. 報告事項											
(1) 前回議事録の確認											
主要項目について、改めて確認がなされた。											
(2) 6月期収支報告について											
一般会計、事務所登録会計、共済会会計、神建国保における6月期の収支報告ならびに事務所登録の取扱件数について、事務局より報告がなされた。											
(3) 会員の入退会について(7月分)											
入会1名、退会2名、また賛助会については、入退会0社であることが事務局より報告された。											
3. 審議事項											
(1) 委員会規程の確認と前委員会からの引き継ぎ事項について											
委員会業務引継書に基づき、前委員会からの業務引継内容の確認がなされた。またこのことについて、以下の意見等が出された。											
・支部決算の明確化に関しては、支部長が集まる会議の場にて各支部へ依頼する。											
・支部予算についても、ブロック支部委員会からの会員増強目標に基づいた会員数にて計上する。											
・次回の委員会時に、定款および定款施行細則を委員へ配布する。											
・委員会の中で役割分担(担当制)を行ったらどうか。											
→総務、財務ともに財政が関わってくるので、一緒に審議した方が良いのでは。											
会議回数が増えると委員の負担にもなる。											
→委員会開催同日の分科会開催などかどうか。											
次頁へ											

(2) 合同役員会および懇親会の運営について

7月13日に開催される合同役員会および懇親会の運営について確認がなされた。

(合同役員会)

司会	山本副委員長
開会の辞	小澤副会長
会長挨拶	白井会長
委嘱状交付	白井会長、磯部事務局長（委員氏名の読み上げ）
グループ討議	白井会長（趣旨説明）
閉会の辞	西倉副会長

(懇親会)

司会	田辺副委員長
会長挨拶	白井会長
乾杯	福田副会長
閉会の辞	大和田副会長

(3) 委員会検討依頼について

神奈川県建築安全協会・社会貢献事業の実施に係る追加予算措置について

(景観・まちづくり専門委員会より)

(検討依頼内容)

一般財団法人神奈川県建築安全協会が募集を行った平成29年度社会貢献事業へ応募した下記事業が採択されたことから、当事業の実施に係る追加予算措置について検討をお願いしたい。

- ・事業名 安全なみち空間景観資源利活用調査事業
- ・事業期間 平成29年8月～平成31年3月（2ヵ年）
- ・事業予算 400万円
- ・安協助成額 109万円（助成対象事業額196万6千円）

(検討結果)

景観・まちづくり専門委員会に対して、以下の内容にて再度検討を依頼することとした。

- ・安全協会を対象と認定された約200万円で実施が可能か否（来年度に改めて申請し直す）か。
- ・上記で実施可能であれば、修正版の収支予算書の作成を依頼する。
- ・修正版の収支予算書を確認後、7/13理事会へ上程する。

(4) 管理研修会の実施検討について

このたび「開設者・管理建築士のための建築士事務所の管理研修会」テキストが大幅に改訂されたことにともない、企画委員会に対して、改めて実施に関する検討を依頼することとした。

(5) 理事会への上程事項について

委員会事業の成果および効率化を図ることを目的に、以下の件について、今後検討することとした。

- ・委員会の開催頻度
- ・委員会の委員数（上限）

(4) その他

①日刊建設通信新聞社・暑中広告の出稿について

日刊建設通信新聞社より依頼がなされた横浜支局2017年暑中企画特集号への広告出稿について、申し込みを行ったことが報告された。(広告料10,800円。予算計上済み。)

②入会申込書のアンケート欄について

入会の動機に関するアンケートについて、現在、入会申込書表面の記載欄と別紙アンケートの二種類が混在するかたちとなっていることから、これを解消するため、入会申込書の表面の欄を廃止し、裏面をアンケートとすることとした。

③今後の委員会開催日程について

平成29～30年度	第5回	平成29年	9月	1日(金)
〃	第6回		10月	13日(金)
〃	第7回		11月	10日(金)
〃	第8回		12月	1日(金)
〃	第9回		1月	12日(金)
〃	第10回		2月	2日(金)
〃	第11回		3月	2日(金)

以上

29～30年度 第5回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会																								
開催日時	平成29年8月3日（木）			会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室																			
出席者	会長 白井 勇 担当副会長 小澤勝美 委員長 三村邦彦 副委員長 田辺真一郎 山本敏夫 委員 永野正之 及川雄介 青木 建 瀬川豊代 菅沼浩一 小林幸一 事務局長 磯部 崇 事務局 野口友弘																							
○白井会長 挨拶 ○三村委員長挨拶 ○三村委員長 議事・進行 1. 報告事項 （1）前回議事録の確認 主要項目について確認。 （2）7月期収支報告について（事務局より） 7月期における4会計（一般、事務所登録、共済会、神建国保）ごとの収支ならびに事務所登録の取扱件数について報告。 （3）会員の入退会について（事務局より） （8月分の報告 ※変動分のみ） <table><tr><td>・会員</td><td>入会5名、退会1名</td><td>→</td><td>今回承認後</td><td>786名</td></tr><tr><td>・賛助会</td><td>入会1社</td><td>→</td><td>〃</td><td>81社</td></tr><tr><td>・共済会友</td><td>退会1名</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 2. 審議事項 （1）委員会等からの検討依頼について ◇『青年話創会 2017 和歌山大会』参加者への宿泊費補助に関する検討について （ブロック支部委員会、青年交流専門委員会より） （検討依頼内容） 日事連より各単位会へ協力依頼がなされた『青年話創会 2017 和歌山大会』（10/5開催）への参加について、この参加に係る宿泊費の補助について検討をお願いしたい。（当会からは2名参加予定） （→検討結果） 宿泊料のみの全額を補助することを了承。（青年交流専門委員会 29年度予算内の活動費より支出。） 大会終了後、事務局にて宿泊先の領収書原本と引き換えに支払いを行う。 次頁へ										・会員	入会5名、退会1名	→	今回承認後	786名	・賛助会	入会1社	→	〃	81社	・共済会友	退会1名			
・会員	入会5名、退会1名	→	今回承認後	786名																				
・賛助会	入会1社	→	〃	81社																				
・共済会友	退会1名																							

◇賛助会・役員名刺の作成について（賛助会より）

（検討依頼内容）

賛助会・役員名刺作成に係る校正内容の確認について

（→検討結果）

- ・『賛助会』の文字は、協会名の横に続けて記載する。また、フォントをあわせる。
- ・本会のアドレスは削除。各社のアドレスを記載。

（２）平成３０年度予算編成スケジュールについて

新体制が発足して間もなく、各委員会の活動もこれからではあるが、早い時期に検討依頼を行うこと自体は問題がないと判断。前年度のスケジュールに倣った工程案を作成し、8/18の統括委員長会に提出する。また、スケジュールはもとより、収支予算の考え方（事業収支ではなく、対予算比収支が重要）について周知徹底を行っていく。

（３）名刺作成・使用規程の検討について

以下の点を含め、規程案を再度作成する。

- ・規程の作成は必須。
- ・支部長は配布対象より外す。（支部ごとの事情を考慮し、独自性を持たせてもよいのでは）
- ・無償配布の限度は撤廃する。（神事協をPRするための使用である）
- ・役名の前に年度を記載すべき。（〇〇年度～〇〇年度）
- ・無断使用等の違反やその他留意事項については簡潔に取り纏める。

（４）事務手数料の収受について

過去に実施した講習会の受講証明発行など、現行の事業分とは別に発生した変則的な事務作業について、依頼者からの事務手数料収受（5,000円程度？）を含めた規程の整備を今後行うことを確認。

３．その他

（１）財務状況の確認について（白井会長より説明）

決算書および予算書の見方、財務状況の推移および現在の状況、公益目的事業の実施状況、一般会計収支見込について確認。

- ・災害時の対応費を確保する必要がある。（会計事務所からも指摘あり）
- ・会計間の流用は原則不可。
- ・今後の推移により、公益目的事業の実施期間の見直しも視野に入れる必要がある。
 - 公益目的事業の実施について、支部に更なる協力を仰いではどうか。
 - 講習会ではなく、事業で収入（利益）あげるべきでは。（利益率の見直しなど）
 - 一般会計収支見込については、見込みがつかない科目に色を付ける。（判断をし易くする）

(2) 神奈川県建築会議について（白井会長より）

神奈川県建築会議の活動状況を確認。

(3) その他

①日事連・会員事務所の労働環境に関する実態調査の実施について

回答率が伸び悩んでいることから、事務局より再度会員宛てに協力依頼を行う。

②次回の委員会開催日程について

平成29～30年度 第6回 平成29年9月1日（金）15：00～ 神事協会議室にて

以上

29～30年度 第6回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会									
開催日時	平成29年9月1日（金）			会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室				
出席者	担当副会長 小澤勝美 委員長 三村邦彦 副委員長 田辺真一郎 山本敏夫 委員 永野正之 及川雄介 青木 建 瀬川豊代 菅沼浩一 竹尾秀一 事務局 磯部 崇 事務局 野口友弘								
○小澤担当副会長 挨拶 ○三村委員長挨拶 ○三村委員長 議事・進行									
1. 報告事項									
(1) 前回議事録の確認 主要項目について確認。名刺作成・使用規程の整備を早急に行うことを改めて確認。									
(2) 財務状況について（事務局より） 8月期における4会計（一般、事務所登録、共済会、神建国保）ごとの収支ならびに事務所登録の取扱件数について報告。また、29年度・一般会計収支見込みを確認。									
(3) 会員の入退会について（事務局より） (9月分の変動はなし。追加変動分を含めた8月分を改めて報告) ・会員 入会6名、退会2名 → 今回承認後 786名									
(4) 安全協会助成事業 収支予算の確認について 第4回理事会（2017/7/13開催）での決定事項に基づき、景観・まちづくり専門委員会を実施する神奈川県建築安全協会助成事業『安全なまち空間景観資源活用調査事業』の収支予算計画を改めて確認。 なお、当事業が公益目的支出に該当するか今後確認を行う。									
2. 審議事項									
(1) 平成30年度予算方針（案）の策定について 下記の内容を盛り込んだ予算方針（たたき案）を取り纏め、会長へ提出することを確認。 (※9/5 委員宛てに案を配信 → 9/7 委員からの意見提出期限 → 9/8 会長へ案を提出) ・収益の向上を重視。（新たな収益源の検討や各事業の利益率の見直しなど） ・これ以上の支出削減は難しい。 ・入会金キャンペーンを終了。新規開設講習会受講者のみの特典とし、メリハリを持たせる。 ・予備費＝財政強化目標費とし、全体の何％という数値を設定。									

・専門委員会の会議運営は一定額の会議費の範囲内で行う。

(2) 平成29年度決算総会開催日程について

開催日を平成30年6月1日（金）とする。

ただし、賛助会フェアの会場が例年よりも手狭になることを賛助会側に了承を得る。

(3) 会員名簿の発行について

賛助会会員企業4社の見積もりを確認 → ハマ印刷を選定

ただし、発行イメージや校正回数の制限など、ハマ印刷側へ改めて条件の確認を行う。

(4) 正副会長による専決事項内容の確認について

新たに「入札」に関する事項を追加する旨、理事会へ上程することを確認。

(5) 理事会上程事項について

①定款36条及び定款施行細則第32条の運用について

→ 案のとおり理事会への上程を承認

②平成29～30年度相談役・参与の推戴について

→ 案のとおり理事会への上程を承認

③専門委員会規程の改定について（住緑家、マンション）

→ 案のとおり理事会への上程を承認

④専門委員会規程の制定について（木造、技術）

→ 他の専門委員会と体裁を合わせる必要あり

⑤委員推薦および辞任関係（企画、住緑家、木造、未来、青年）

→ 案のとおり理事会への上程を承認

⑥CPDプログラム審査評議会・専攻建築士審査評議会 評議員の推薦について

→ 小澤副会長を推薦することを理事会へ上程

(6) 事業の実施に係る各種様式について

『講習会・研修会・見学会 実施企画書』は従来通り運用することを確認。

また、『事業計画・報告書』の内容は現在調整中である旨、事務局より報告。

3. その他

次回の委員会開催日程について

平成29～30年度 第7回 平成29年10月13日（金）15:00～ 神事協会議室にて

以上

2 9 ～ 3 0 年度 第 7 回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会				
開催日時	平成 2 9 年 1 0 月 1 3 日（金）		会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	担当副会長 小澤勝美 委員長 三村邦彦 委員 永野正之 青木 建 瀬川豊代 菅沼浩一 事務局 磯部 崇 事務局 野口友弘			
○小澤担当副会長 挨拶 ○三村委員長挨拶 ○三村委員長 議事・進行 1. 報告事項 （1）前回議事録の確認 主要項目について確認。 （2）財務状況および中間決算の取り纏め状況について（事務局より） 9 月期における 4 会計（一般、事務所登録、共済会、神建国保）ごとの収支ならびに事務所登録の取扱件数について報告。また、2 9 年度・一般会計収支見込みを確認。 中間決算について、本会は現在取り纏め中。支部については、10/23 締切りにて取り纏めを依頼中であることがあわせて報告された。 （3）会員の入退会について（事務局より） ・会員 入会 1 名、退会 3 名 → 今回承認後 7 8 4 名 ・賛助会 入会 1 社、退会 0 社 → 今回承認後 8 4 社 （4）対外的事業の事業計画及び報告書の提出について（事務局より） 本会において、各支部および各委員会の主に対外的（行政や他団体等）事業の内容を把握するべく、事業計画及び報告書の導入を行い、既に支部長、委員長宛てに案内を行ったことが事務局より報告された。 （5）事務局における火災保険、賠償責任保険の加入について（事務局より） 事務局において、保険期間の満期に伴い、下記の保険に継続加入したことが報告された。 ・火災保険（対象：主に事務局内の什器備品） 保険金額 9,000 千円 保険期間 平成 29 年 11 月 17 日～平成 30 年 11 月 17 日 保険料 6,790 円				

次頁へ

- ・賠償責任保険（対象：主に事務局自転車運転中の事故）

保険金額 100,000 千円

保険期間 平成 29 年 10 月 9 日～平成 30 年 10 月 9 日

保険料 5,000 円

（６）ヤマト運輸 配送運賃の改定について（事務局より）

10/1 改定されたヤマト運輸の配送運賃が資料に基づき報告された。

当該改定にともない、会報発送を委託しているディーエムソリューションズの送料も改定されたことがあわせて報告された。

（ディーエムソリューションズ送料改定）

1 通 58 円（税別） → 63 円（税別） に改定。

2. 審議事項

（１）平成 29 年度中間監査の実施について

次回委員会開催 11/10、13:00 より三村委員長にて書類監査を実施。（両副委員長にも同席を打診）

小澤担当副会長はご都合が合わないため、11/6、13:00 より別途確認いただく。

（２）平成 30 年度事業計画案及び予算要求案について

下記の点を盛り込んだたたき台を作成し、次回委員会時に改めて確認する。

（収入）

- ・年度を通じた入会金キャンペーンを一旦終了し、新規開設講習会受講者のみを対象とする。

これにより 30,000 円×10 名を計上。

- ・賛助会費 30,000 円×85 社
- ・会員レクリエーション、会員名簿広告は削除

（支出）

- ・総会費 → 政研にも応分の負担を求めることとする。
- ・全国大会 28 年度をベースに計上
- ・支部交付金（入会金・会員分）10,000 円×10
- ・支部交付金（入会金・賛助会員分）10,000 円×5
- ・支部交付金（賛助会支部推薦分）10,000 円×40
- ・祝儀（支部総会分）5,000 円×45
- ・祝儀（他団体総会分）10,000 円×10
- ・功労者表彰 → 今年度をベースに計上
- ・理事、職員名刺印刷費 1,620 円×50
- ・会議費 → 実績などを考慮の上、事務局で再考

（会議費）

- ・総財務委員会の開催回数は 12 回とする。

(3) 平成30年新春賀詞交歓会の開催について

日時 平成30年1月22日(月) 18:00～

会場 ロイヤルホールヨコハマ

※11月に来賓案内を発送予定。

※総財務委員は、当日 17:00 会場集合予定。(詳細は今後の委員会で検討する。)

(4) ポイントカードの運用について

財政上の観点から、現行の還元率を見直す必要があることを確認。

現行の制度は平成30年度末をもって廃止し、再来年度(平成31年度)より新制度の導入を目指す案を統括委員長会および理事会へ上程することとする。

(5) 各委員会からの検討依頼事項について

(企画委員会より)

会員向けバス見学会の実施について → 当委員会としては実施しないこととする。

(6) 理事会上程事項について

特になし

3. その他

スポーツ大会の在り方について(三村委員長より)

実施時間や費用面など、各支部の負担が大きくなっている。

今後の在り方について検討していきたい。

次回の委員会開催日程について

平成29～30年度 第8回 平成29年11月10日(金) 15:00～17:30 神事協会議室にて

以上

2 9 ～ 3 0 年度 第 8 回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会			
開催日時	平成 2 9 年 1 1 月 1 0 日（金）	会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	会長 白井勇 副会長 福田亮一 委員長 三村邦彦 副委員長 田辺真一郎 山本敏夫 委員 永野正之 及川雄介 青木 建 瀬川豊代 竹尾秀一 小林幸一 事務局 磯部 崇 事務局 野口友弘		
○白井会長 挨拶 ○三村委員長挨拶 ○三村委員長 議事・進行 1. 報告事項 （1）前回議事録の確認 → 主要項目について確認。 （2）財務状況について（事務局より） 1 0 月期における 4 会計（一般、事務所登録、共済会、神建国保）ごとの収支ならびに事務所登録の取扱件数を報告。また、2 9 年度・一般会計収支見込みを確認。 また、下記の意見が出され、検討することとした。 ・職員人件費について、登録会計、共済会会計、国保会計との按分比率を改めて検討する必要がある。 ・会報誌に登録事務関係の情報を掲載し、その分の費用を按分してはどうか。 ・総会の懇親会費は、出席者個人からは徴収せず、会員数の人頭割で各支部に費用負担を求めているかどうか。このことにより、出席者数も増えると思われる。 （3）会員の入退会について（事務局より） ・会員 入会 3 名、退会 1 名 → 今回承認後 7 8 5 名 ※退会者は事務局より口頭にて追加報告 ・賛助会 入退会 0 社 2. 審議事項 （1）平成 2 9 年度中間決算について 取り纏めが完了した平成 2 9 年度中間期決算を確認。 ・これに先立ち、小澤副会長および三村委員長、山本副委員長にて書類審査が行われたことを報告。 ・本決算は 11/17 理事会において監事に報告することを確認。 （報告）平成 2 9 年度前期の事業運営結果とも照合し、収支明細書、諸帳簿及び伝票について、事務局の説明を求め審査を行い、予算の執行状況は適法適正に執行され、関係帳簿も正確に記載されていた。また、会の運営及び資産も健全に保持されていた。			

次頁へ

- ・公益目的支出の適用内容を明確にし、改めて各支部へ伝達する。→次回の支部長会にて
- ・現行の正味財産増減計算書では会計ごとの収支が読み取りづらいため、委員会確認用として、会計ごとに整理した表を別途作成する。

(2) 平成30年度事業計画案及び予算要求案について

前回出された意見をもとに作成した案を確認。→要求案確定。

その中で、総会と賀詞交歓会の開催規模の見直し（差：総会＞賀詞交歓会）を今後、正副会長へ提案することとした。

(3) 平成30年新春賀詞交歓会の開催について

- ・支部長宛て → 会員数の15%程度の動員を依頼。ただし、具体の数字は明示しない。
- ・会員宛て → 案内を12月かわら版発送時に同封。
- ・次回委員会時に当日の役割等を確認する。

(4) ポイントカードの運用について

下記の案を11/17正副会長会および理事会へ提案する。

- ・ポイントの付与は今年度限りとする。
- ・ポイントの利用は来年度（平成30年度）限りとする。
- ・新制度については、現行の制度が終了したあと、検討する。
- ・会員への告知は、12月かわら版への掲載等にて行う。

(5) 来年度の入会金無料キャンペーンについて

予算要求案のとおりとし、12/15統括委員長会で協議する。

- ・入会金無料は新規開設講習会受講者のみが対象 → 30名で計上
- ・入会金収入（上記以外の入会者）は30,000円×10名にて計上

(6) 理事会上程事項について

下記の各案について11/17理事会へ上程することが確認された。

- ①設計者選定システム「住・緑・家」コンペティション運営細則の一部改定について
→理事会へは『報告』とする。
- ②青年交流専門委員会規程（案）の制定について
- ③技術専門委員会委員の推薦について
- ④応急仮設住宅等検討専門委員会委員の推薦について
- ⑤木造専門委員会委員の推薦について
- ⑥指導委員会委員の増員及び推薦について

(7) 各委員会からの検討依頼事項について

(木造技術部会 (業務支援委員会・木造専門委員会) より)

プレカット工場見学会の実施について → 承認

(伝統工法部会 (業務支援委員会・木造専門委員会) より)

仁王門の修理工事勉強会の実施について (伊勢原支部主催。木造専門委員会協力) → 承認

3. その他

日事連関係 (事務局より)

大内達史氏の会長及び理事の辞任に係る日事連からの事務連絡について報告。

日刊建設通信新聞社への広告出稿 (事務局より)

第61回神奈川建築コンクール企画特集号への広告掲載について申し込みを行ったことを報告。

広告料 (~~21,600円~~→10,800円) は、今年度予算に計上済み。

次回の委員会開催日程について

平成29～30年度 第9回 平成29年12月1日 (金) 15:00～17:30 神事協会議室にて

以上

2 9 ～ 3 0 年 度 第 9 回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会				
開催日時	平成 2 9 年 1 2 月 1 日（金）		会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	担当副会長 小澤勝美 委員長 三村邦彦 副委員長 田辺真一郎 山本敏夫 委員 青木 建 菅沼浩一 竹尾秀一 小林幸一 事務局長 磯部 崇 事務局 野口友弘			
○小澤副会長 挨拶 ○三村委員長 挨拶 ○三村委員長 議事・進行 1. 報告事項 （1）前回議事録の確認 → 主要項目について確認。 （2）財務状況について（事務局より） 1 1 月期における 4 会計（一般、事務所登録、共済会、神建国保）ごとの収支ならびに事務所登録の取扱件数を報告。また、2 9 年度・一般会計収支見込みを確認。 また、下記の意見が出され、検討することとした。 ・事務所登録の対応件数報告時に、事務所登録数（分母）を記載する。 ・共済会会計および国保会計から事務費振替額を見直してもよいのではないか。 （3）会員の入退会について（事務局より） ・会員 入会 2 名、退会 1 名 → 今回承認後 7 8 6 名 ※承認後の人数を訂正。 ・賛助会 入退会 0 社 2. 審議事項 （1）平成 3 0 年度事業計画案及び予算要求案について 一般会計の全体収支予算案ならびに各委員会から提出された事業計画案及び予算要求案を確認。 12/15 統括委員長会へ上程することとした。また、意見等は下記のとおり。 ・賀詞交歓会と決算総会の規模（差）を明確に。会場も来賓も同じである。 決算総会は技能文化会館等を利用してもよいのではないか。 賀詞交歓会会費の支部負担依頼を検討。（最低でも会員数の 15%程度） ・ポイントカードの運用に係る記事を瓦版 1 2 月号へ掲載するが、メール配信等、更なる周知を図るべき。（ポイントの付与は 29 年度限り。利用は 30 年度限り。） ・入会金キャンペーンは、引き続き定款を変えないキャンペーン扱いにて、10,000 円程度への減額にて正副会長へ上程する。 次頁へ				

- ・賛助会入会金収入 数量 5 → 15
- ・賛助会会費収入 数量85 → 95
- ・講習会収入および講習会事業費（指導委員会）→ 既存住宅（移行）の実施可否を再確認
- ・HP関連事業について → 広報情報委員会へ検討を依頼
- ・特に役職員給与に係る登録課との按分比率を再検討
- ・支部交付金の在り方を再検討 → 正副会長会へ検討依頼
- ・各委員会の置ける委員人件費（日当など）の見直し

（２）平成３０年新春賀詞交歓会の開催について

- ・料理の数は、実際の申込数を鑑み判断する。
- ・レセプタントは来賓１０名につき１人の割合で付ける。
- ・支部長会開催を想定していた会議室使用料 40,000 円は削除。→本会会議室を使用。

（３）委員会事業報告会（12/15）での報告内容について

- ・当委員会としての報告内容は委員長と事務局にて調整する。

（４）理事会上程事項について → 特になし

（５）各委員会からの検討依頼事項について → 特になし

３．その他

建築士定期講習のweb受付開始について（事務局より）

建築技術教育普及センターのHPにおいて、12/1 より建築士定期講習のweb受付が開始されることを報告。

既存住宅状況調査技術者講習 受講料の配分について（事務局より）

事務所協会および建築士会における既存住宅状況調査技術者講習受講料の連合会と単位会の配分表を参考として報告。

職員月報について（事務局より）

会長の指示より、事務局の業務内容の把握を目的とした職員月報の導入を行いたい。

- 業務分類表に所要時間を記入するほうが集計しやすいのでは。
- 試行として年明け１～３月に実施する。

次回の委員会開催日程について

平成２９～３０年度 第１０回 平成３０年１月１２日（金）１５：００～１７：３０ 神事協会議室にて

以上

29～30年度 第10回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会						
開催日時	平成30年1月12日（金）		会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室		
出席者	担当副会長 小澤勝美 委員長 三村邦彦 副委員長 田辺真一郎 山本敏夫 委員 永野正之 青木 建 瀬川豊代 菅沼浩一 小林幸一 事務局 磯部 崇 事務局 野口友弘					
○小澤副会長 挨拶 ○三村委員長 挨拶 ○三村委員長 議事・進行 1. 報告事項 （1）前回議事録の確認 （2）財務状況について（事務局より） 12月期における4会計（一般、事務所登録、共済会、神建国保）ごとの収支ならびに事務所登録の取扱件数を報告。また、29年度・一般会計収支見込みを確認し、下記の内容について次回報告分より修正することとした。 ・的確なキャッシュフローを把握するべく、月末時点における未収および未払の金額を追記する。 （3）会員の入退会について（事務局より） ・会員 入会1名、退会2名 → 今回承認後 786名 ・賛助会 入退会0社 2. 審議事項 （1）平成30年新春賀詞交歓会の運営について ・現在の申込人数 → 会員112、賛助会員52、来賓44 計208 ・昨年同様、各理事には来賓のエスコート役を務めていただくよう依頼する予定。 ・来賓紹介の際、挨拶された方も紹介する。 ・閉会の挨拶は19:45とする。 ・当日、総財務委員は17:00に会場へ直接集合とする。 ・二次会を開催することとし、会場確保等は事務局にて調整する。 （2）平成30年度事業計画案及び予算要求案について ・入会金無料は新規開設「建築士事務所」講習会参加者のみとし、それ以外の入会者分として、@30,000×10を計上する。また、それに伴う支部交付金も修正し、生じた差異については、建築士定期講習の講習会収入（数量）にて調整する。						

次頁へ

(3) 理事会上程事項について

下記2点について、次回の理事会へ上程することを確認。

- ・日事連・建築士事務所のマネジメント支援ツール「JAAF-MST」維持管理ワーキンググループ委員推薦について
- ・非木造専門委員会規程の制定について

(4) 委員会等からの検討依頼事項について → 特になし

3. その他

(1) 事務局OA機器の入れ替えについて（事務局より）

賛助会員である互光商会より、事務局に設置されている複合機の入れ替えについて提案があり、リース料の負担軽減になることから、入れ替えを行うことを報告。

(2) 支部事業等の把握について

支部で行っている事業に本会の委員会が関わり、予算執行等の在り方を考える事案が発生していることについて、当委員会より各支部宛てに、改めて事業報告書の提出について依頼を行うことを確認。

また、下記の意見が出された。

- ・当委員会の中に、協働事業の管理に係る小委員会を設けてはどうか。

(3) 各種費用について

現状における日当や講師料などの各種費用単価について確認。下記の意見が出された。

- ・統一の報酬基準をつくり、各委員会の事業に適用すべき。協会事業への参加は日当をもらうためではなく、また費やす時間はどの委員会も同じである。
- ・交通費は日当とは別に。込にすると請負に見える。

上記を踏まえ

- 報酬は2,000円/1hで統一する。 → 次回の統括委員長会へ上程。
- 交通費は別途とする。

次回の委員会開催日程について

平成29～30年度 第11回 平成30年2月2日（金）15:00～17:30 神事協会議室にて

以上

29～30年度 第11回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会				
開催日時	平成30年2月2日（金）		会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	担当副会長 小澤勝美 委員長 三村邦彦 副委員長 山本敏夫 委員 永野正之 青木 建 瀬川豊代 菅沼浩一 事務局 磯部 崇 事務局 野口友弘			
○小澤副会長 挨拶 ○三村委員長 挨拶 ○三村委員長 議事・進行				
1. 報告事項				
(1) 前回議事録の確認				
(2) 財務状況について（事務局より） 1月期における4会計（一般、事務所登録、共済会、神建国保）ごとの収支ならびに事務所登録の取扱件数を報告。また、29年度・一般会計収支見込みをあわせて確認した。				
(3) 会員の入退会について（事務局より） ・会員 入会2名、退会7名 → 今回承認後 781名 ・賛助会 入会1社、退会0社 → 今回承認後 87社				
(4) 平成30年新春賀詞交歓会の総括について 収支報告書を確認。 ・参加人数、欠席人数、食事の発注数を追記する。 ・二次会は、手配や移動等も考慮すると、同会場内で行うほうがよいのでは。 ・平成31年については、1/23（水）17:00～19:00、ロイヤルホールヨコハマで開催予定。				
2. 審議事項				
(1) 平成30年度予算案について（2/16 統括委員長会上程案の確認） 全体の予算案を確認 → 2/16 統括委員長会へ上程する。 ・協会HPの改定作業について、今年度の予算が未執行のまま。担当委員会や方針などを改めて確認する必要がある。→ 2/16 統括委員長会にて確認する。 ・経常収益が前年比マイナスとなっており、成長が見受けられない。今までは支出を抑制することに注視してきたが、今後は収入を増やすことを考える必要があるのでは。				
次頁へ				

(2) 平成29年度決算に係るスケジュールについて

- ・ 2/20 支部へ取り纏めを依頼
- ・ 4/12 支部決算提出期限
- ・ 4/13 支部長会（未提出支部へ再度依頼）
- ・ 4/20 決算書類を会計事務所へ提出
- ・ 5/10 総財務委員会（決算内容を確認）
- ・ 5/11 監査会
- ・ 5/15 理事会
- ・ 5/16 総会資料発送
- ・ 6/1 決算総会

(3) 地引網大会の開催について

第9回 神事協「地引網」大会 開催案内（案）の確認

開催日 平成30年6月9日（土）集合 8:30、網上げ 9:00

運営 総財務委員会（受付等）＋ブロック支部委員会（レクレーション等）

会費 3,000 円 申込期限 4/27（金）

(4) 理事会上程事項について → 特になし

(5) 委員会等からの検討依頼事項について → 特になし

3. その他

(1) 支部事業等の把握について

支部で行っている事業に本会の委員会が関わり、予算執行等の在り方を考える事案が発生していることについて、事業報告書の提出を依頼したことが三村委員長より報告された。また、今後のことも踏まえ、きちんとルールなどを整理しておくことが必要である旨、確認された。

(2) その他

1/22 支部長会報告

1/22 に開催された支部長会において、総財務委員会より下記の事項を伝達したことが三村委員長より報告された。

- ・ 入会金無料キャンペーンは今年度をもって終了とする。
- ・ 支部交付金は31年度分より減額または廃止等の見直しを行い、別途、会員への還元方法を検討。
- ・ 支部推薦の賛助会員分に対する年10,000円の交付金についても廃止の方向で検討。ただし、入会時のキックバックは継続する予定。

今後の委員会開催日程について

平成 30 年 3 月 → 3/2 (金)

4 月 → 4/6 (金)

5 月 → 5/10 (木)

6 月 → 6/8 (金)

7 月 → 7/6 (金)

8 月 → 委員会を開催なし

9 月 → 9/7 (金)

10 月 → 10/12 (金)

11 月 → 11/2 (金)

12 月 → 12/7 (金)

平成 31 年 1 月 → 1/11 (金)

2 月 → 2/1 (金)

3 月 → 3/1 (金)

次回の委員会開催日程について

平成 29～30 年度 第 12 回 平成 30 年 3 月 2 日 (金) 15:00～17:30 神事協会議室にて

以上

29～30年度 第12回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会									
開催日時	平成30年3月2日（金）			会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室				
出席者	担当副会長 小澤勝美 委員長 三村邦彦 副委員長 田辺真一郎 山本敏夫 委員 永野正之 及川雄介 青木 建 瀬川豊代 菅沼浩一 竹尾秀一 事務局 磯部 崇 事務局 野口友弘								
○小澤副会長 挨拶 ○三村委員長 挨拶 ○三村委員長 議事・進行 1. 報告事項 （1）前回議事録の確認 ・HPの改訂に係る検討会議を 3/29 に開催することとなった。 （2）財務状況について（事務局より） 2月期における4会計（一般、事務所登録、共済会、神建国保）ごとの収支ならびに事務所登録の取扱件数を報告。また、29年度・一般会計収支見込みをあわせて確認した。 （3）会員の入退会について（事務局より） ・会員 入会0名、退会3名 → 今回承認後 777名 ・賛助会 入会2社、退会0社 → 今回承認後 89社 2. 審議事項 （1）理事会上程事項について ①平成30年度予算案および事業計画案について（3/16 理事会上程案の確認） 全体の予算案を確認 → 3/16 理事会へ上程する。 ・現状の福利厚生事業（地引網、スポーツ大会）以外にも対応できるよう、共済会における一般事業費を50,000円追加した。（慶弔見舞費と調整） ・景観・まちづくり専門委員会における安全協会助成事業支出については予算計上を認めるが、支出額が確定する前に事前に総財務委員会の承認を得るよう、景観・まちづくり専門委員会に伝達する。 ・事業計画案の内容については、2/16 正副会長会で意見を募り、確認されたものである。 ・会員数の目標を820に定めた支部ごとの会員増強目標を確認。後日、ブロック支部委員会より各支部へ協力依頼がなされる。									

②専門委員会委員の推薦について

下記3名の推薦について確認 → 3/16 理事会へ上程する。

・「住・緑・家」運営専門委員会

県西支部 合同会社 t e a m A e O 徳家 明美

・青年交流専門委員会

川崎支部 株式会社 4 d p 長友建築研究室一級建築士事務所 長友 寛昌

県西支部 青木工務所 青木 一高

(2) 各種積立（周年記念、財政調整）の実施検討について

・周年記念積立預金について

収支見込みを鑑み、今年度は50万円（当初予定30万円）を積立てることとする。

ただし、50周年に向けた目標値（現預金200万円＋今後の積立分300万円＝500万円）は変更しない。

・財政調整積立預金について

（意見）

財政調整積立預金については、きちんとした指針を定める必要があるのでは。他団体は自社ビル建設のための積立など、目的が定まっている。

→ 指針や目的の策定に関して、正副会長会に検討を依頼する。

(3) 会員サービスの見直しに係るアンケートの実施について

支部負担の軽減につながるような、支部交付金の代わりとなる会員サービスの導入に向けたアンケートの実施について、たたき台をもとに検討した。

（意見）

・交付金の削減について、支部の理解を得られるか。他の還元方法はないか。

・本会会費の値下げに関して声があがるのでは。

・総会や賀詞の会費を補助しても、遠方から参加する場合は交通費がかかってしまうので、必ずしも『参加しやすい』につながらないのでは。

・支部の現状を把握することは、会を運営する上で重要であり、アンケート実施は意義がある。

→ 『支部交付金の見直し』には触れず、『支部と会員の関わりに関する状況調査』という名目でアンケートを実施する。3/8 支部長合同ブロック支部委員会時に各支部長へ配布し三村委員長より説明を行い、後日改めてメールにて各支部へ配信する。締め切りは4/10（火）とする。

(4) 委員会等からの検討依頼事項について → 特になし

3. その他

(1) 耐震改修計画評価追加料金の確認について

評価手数料について、『委員会の規程回数を超えた場合、実費相当額を加算する』旨が、手数料表に明記されていることをあらためて確認。なお、実費相当額を定めた内規に記されている『評価の打ち切りおよび再申込み』に関する文言を手数料表にも追記することとした。

(2) その他

6/1 決算総会について（三村委員長より）

6/1 に開催される決算総会において、各委員会の事業活動報告を 1 時間程度行う予定。

見学会の企画について（瀬川委員より）

旧岩崎家高輪別邸（港区高輪）である『開東閣』と『キリスト品川教会』の見学会開催について提案したい。

→企画委員会へ検討を依頼する。

次回の委員会開催日程について

平成 29～30 年度 第 13 回 平成 30 年 4 月 6 日（金）15：00～17：30 神事協会議室にて

以上

29～30年度 第13回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会									
開催日時	平成30年4月6日（金）			会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室				
出席者	担当副会長 小澤勝美 委員長 三村邦彦 副委員長 田辺真一郎 委員 永野正之 及川雄介 青木 建 瀬川豊代 菅沼浩一 小林幸一 事務局 磯部 崇 事務局 野口友弘								
○小澤副会長 挨拶 ○三村委員長 挨拶 ○三村委員長 議事・進行 1. 報告事項 （1）前回議事録の確認 （2）財務状況について（事務局より） 3月期における4会計（一般、事務所登録、共済会、神建国保）ごとの収支ならびに事務所登録の取扱件数を報告。また、29年度・一般会計収支見込みをあわせて確認した。 ・総会対応として、黒字の要因を調査し取り纏める。 （3）各種積立（周年記念、財政調整）の実施について（三村委員長より） 29年度末に、周年記念事業積立預金 500,000 円、財政調整積立預金 2,000,000 円の積み立てを行ったことを報告。 （4）会員の入退会について（事務局より） ・会員 入退会ともに0名 → 今回承認後 775名 ・賛助会 入会2社、退会0社 → 今回承認後 93社 ・次回より、前回委員会終了後～今回委員会開催時までの集計を確認することとする。 2. 審議事項 （1）監査会の開催について 5/11 監査会の次第案および監事、会計事務所、正副会長への開催案内案をそれぞれ確認。 すべて、案の通り進めることとした。 （2）決算総会について 当日の進行について ・総財務委員の会場集合時刻 → 13:00									
									次頁へ

(総会)

- ・司会：山本副委員長
- ・開会の辞 → 正副会長会で調整
- ・正副議長 → 4/13 支部長会で調整（愛川支部、相模原支部）
- ・議事録署名人 → 白井会長、青木委員
- ・15:20～16:20 委員会活動報告 → 進行を福田副会長へ依頼

(政研)

- ・司会：田辺副委員長
- ・開会の辞 → 正副会長会で調整
- ・議長：菅沼委員
- ・議事録署名人 → 白井会長、小林委員

(その他)

- ・17:00～18:00 賛助会フェア
- ・18:00～19:30 懇親会
- ・二次会の開催有無等については、三村委員長より白井会長へ確認

(総会の在り方について)

- ・他の団体に比べて参加者が少ない。
- ・著名人による講演会や余興を行ってはどうか。
- ・29年度収支黒字分を懇親会会費に還元してはどうか。
- ・支部交付金にかわり、他の行事等も含め、全般的に会費を下げるなどの取り組みを行ってはどうか。

(3) 費用負担に係る状況調査アンケートについて

支部負担の軽減につながるような支部交付金の代わりとなる会員サービスの導入を検討すべく、配布資料のとおり、3/9 各支部長あてにアンケートを送付した。

- ・未提出の支部へ再度協力を依頼する
- ・それぞれの行事について、支部ごとの参加人数を確認し記載する。

(4) 業務支援活動における基礎調査アンケートについて

- ・総財務委員会としては、該当なしにて回答する。

3. その他

(1) その他の検討事項について

(入会金無料の適用について)

今年度は、新規開設「建築士事務所」講習会の申込者のみに入会金無料を適用するが、適用の有効期間をどうするか。

→年度末の申込者などにも配慮が必要。よって、申込年度と翌年度の2年度間を適用の有効期間とする。

(講習会等企画時の事務局人件費について)

講習会等企画時に計上されている事務局人件費 37,500 円について、現状、実施規模を問わず一律で同額が計上されており、収支計算上、規模に見合わない場合も見受けられる。

このことから、計上方法を今後改めて検討していくことを確認。

(サークルや同行会の活動について)

会員の相互交流の受け皿として、サークルや同行会の発足を促してはどうか。

→未来に繋げる事業検討委員会においても、退会防止策の一環として同様な検討がなされている。

(青木委員)

(2) その他

次回の委員会開催日程について

平成29～30年度 第14回 平成30年5月10日(木) 15:00～17:30 神事協会議室にて

以上

29～30年度 第14回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会														
開催日時	平成30年5月10日（木）		会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室										
出席者	担当副会長 小澤勝美 委員長 三村邦彦 副委員長 田辺真一郎 山本敏夫 委員 及川雄介 青木 建 瀬川豊代 菅沼浩一 小林幸一 事務局長 磯部 崇 事務局 野口友弘													
○小澤副会長 挨拶 ○三村委員長 挨拶 ○三村委員長 議事・進行 1. 報告事項 （1）前回議事録の確認 （2）財務状況について（事務局より） 4月期における4会計（一般、事務所登録、共済会、神建国保）ごとの収支ならびに事務所登録の取扱件数を確認。 （3）平成29年度・一般会計収支について 平成29年度における一般会計収支を確認。 なお、期末時点の未払金欄について、修正することとした。（－マイナス標記とする。） （4）会員の入退会について（事務局より） <table><tr><td>・会員</td><td>入会3名、退会2名</td><td>→</td><td>今回承認後</td><td>776名</td></tr><tr><td>・賛助会</td><td>入退会ともに0社</td><td>→</td><td>今回承認後</td><td>93社</td></tr></table> 2. 審議事項 （1）決算総会について 当日の運営等について ・総財務委員の会場集合時刻 → 12:00 に変更。 ・二次会実施の有無については、三村委員長より会長へ相談する。 ・議案書の表紙記載の開始時刻を修正（14:30 → 13:30） ・総会案内ハガキ発送（5/16 予定）後、議案書DLのリンク先を貼付したメールを会員へ配信する。 ・欠席の場合、懇親会費を後日申し受ける旨を案内に追記する。 次頁へ					・会員	入会3名、退会2名	→	今回承認後	776名	・賛助会	入退会ともに0社	→	今回承認後	93社
・会員	入会3名、退会2名	→	今回承認後	776名										
・賛助会	入退会ともに0社	→	今回承認後	93社										

(2) 支部交付金（５月期）の交付について

平成３０年度５月期における支部交付金について、案の通り、各支部へ交付することとした。

(3) 費用負担に係る状況調査アンケートについて

各支部あてに実施した費用負担に係る状況調査アンケートについて、下記の点が確認された。

- ・未回答の支部へ、改めて回答を依頼する。
- ・各支部における年度末の会員数をそれぞれ記載する。
- ・5/14 理事会へ委員会報告用資料として提出する。

(4) 講習会等の実施に係る事務局経費について（三村委員長より）

現在、実施企画書および報告書等に明記されている事務局職員人件費 35,700 円について、一律、収入の 10%とする案を 4/20 統括委員長会で提案した。今後、総財務委員会として上程するべく、導入時期などを正副会長会に相談する。

(5) 理事会への上程事項について

特になし

3. その他

(1) その他の検討事項について

(日事連・講習会web受付システムの導入および参加について)

日事連より案内があった講習会web受付システムの導入および参加について、下記の点を確認のうえ、三村委員長より正副会長会へ参加の有無を相談することとした。（三村委員長へ一任する。）

- ・当会としての費用負担
- ・当会への入金方法、タイミング
- ・単位会主催講習会等のシステム利用可否

(財政調整積立預金について)

財政調整積立預金について、積立の目的や用途などの方向性を今後検討することとした。

(公益目的事業支出について)

残り２年度となった公益目的事業支出計画を予定通り遂行するため、下記の確認がなされた。

- ・各支部へ改めて該当事業に関する周知を行い、支部実施分を確実に計上する。
- ・該当事業に係る費用を本会から助成し、各支部へ更なる実施協力を行うことを検討する。
- ・本会として該当事業の実施も検討する。

(次回の委員会開催日程について)

平成２９～３０年度 第１５回 平成３０年６月８日（金）１５：００～１７：３０ 神事協会議室にて

以上

2 9 ～ 3 0 年 度 第 1 5 回 一 般 社 団 法 人 神 奈 川 県 建 築 士 事 務 所 協 会 総 財 務 委 員 会			
開催日時	平成 3 0 年 6 月 8 日 (金)	会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	会長 白井 勇 担当副会長 小澤勝美 委員長 三村邦彦 副委員長 田辺真一郎 山本敏夫 委員 及川雄介 青木 建 菅沼浩一 竹尾秀一 事務局長 磯部 崇 事務局 野口友弘		
○白井会長 挨拶 ○小澤副会長 挨拶 ○三村委員長 挨拶 ○三村委員長 議事・進行 1. 報告事項 (1) 前回議事録の確認 (2) 財務状況について (事務局より) 5 月期における 4 会計 (一般、事務所登録、共済会、神建国保) ごとの収支ならびに事務所登録の取扱件数を確認。 (3) 会員の入退会について (事務局より) ・会員 入会 5 名、退会 0 名 → 今回承認後 7 8 1 名 ・賛助会 入会 1 社、退会 0 社 → 今回承認後 9 4 社 (4) 決算総会開催報告 事務局より 6/1 決算総会の参加者数および収支について報告。 ・政研にも応分の費用負担を求めるのであれば、今後の懇親会費について値下げを検討する。 ・神事協OBに対して丁寧な応対を心掛けてください。(白井会長) ・支部総会への正副会長の出席については、来年度より、総会部分から正副もしくは総財務委員長が出席することとします。(白井会長) 2. 審議事項 (1) 平成 3 0 年度決算総会の日程について ロイヤルホールヨコハマにて、平成 3 1 年 6 月 7 日 (金) に開催することとする。			

次頁へ

(2) 公益目的事業支出の推進について

残り2年度となった公益目的事業支出計画を予定通り遂行するため、下記の確認がなされた。

- ・今年度中に目途をつける。目標 9,200,000 円
- ・費用を本会から助成し、各支部へ更なる実施協力を行う。
→全体予算枠 100 万円にて。助成対象となる費用等を明記し、実施依頼文を作成する。
- ・本会としても該当事業の実施を検討する。(参加できるイベント等を探す。)

(3) 費用負担に係る状況調査アンケートについて

各支部あてに実施した費用負担に係る状況調査アンケートについて、下記の点が確認された。

- ・各行事における参加人数合計欄を設ける。
- ・特に、総会および賀詞交歓会の懇親会費および賛助会支部交付金について、今後検討を行いたい。

(三村委員長)

(4) 財政調整積立預金の目的等について

災害時対応など、今後、積立の目的を明確にすることを確認。

(5) 理事会への上程事項について

特になし

3. その他

(共済会給付規程について)

現在、慶事に関する給付事項が婚姻のみであるため、これに出産も加えてはどうか。(磯部事務局長)

→ 加えられる事項を一度リストアップする。

(白井会長より)

各委員会委員の選出に関する負担見直しの観点から、ブロックの割振りについて検討したいと考えている。

(統括委員長会への上程事項)

下記2点を 6/22 統括委員長会へ上程することとした。

- ・講習会等の企画実施における事務局経費(収入の10%)の導入時期について
- ・コンプライアンス講習の実施について

(次回の委員会開催日程について)

平成 29~30 年度 第 16 回 平成 30 年 7 月 6 日(金) 15:00~17:30 神事協会議室にて

以上

29～30年度 第16回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会			
開催日時	平成30年7月6日（金）	会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	会長 白井 勇 担当副会長 小澤勝美 委員長 三村邦彦 副委員長 田辺真一郎 山本敏夫 委員 永野正之 青木 建 瀬川豊代 菅沼浩一 竹尾秀一 事務局 磯部 崇 事務局 野口友弘		
○白井会長 挨拶 ○小澤副会長 挨拶 ○三村委員長 挨拶 ○三村委員長 議事・進行 1. 報告事項 （1）前回議事録の確認 （2）財務状況について（事務局より） 6月期における4会計（一般、事務所登録、共済会、神建国保）ごとの収支ならびに事務所登録の取扱件数を確認。 ・事務所登録において手数料収入が生じない変更等の取扱いが増えており、対応に時間を要している。 今後、この現状を県に対して訴えていきたいと考えているので、分析をお願いしたい。（白井会長） →登録課の収支もあわせて分析する必要があるのでは。（田辺副委員長） （3）会員の入退会について（事務局より） ・会員 入会1名、退会5名 → 今回承認後 777名 ・賛助会 入会1社、退会0社 → 今回承認後 95社 2. 審議事項 （1）公益目的事業支出の推進について 公益目的事業支出計画の推進について、実施に係る支部への案内について確認がなされた。 ・本会での実施は難しいため、補助金を交付し支部へ実施協力を依頼するものである。 ・「昨年度と同一事業の場合は、昨年度の支出を上回るものとする」を加筆する。 ・実施済み分についても審査対象とする。 ・たたき台 → 案 に変更。上記内容を修整の上、小澤担当副会長、正副委員長にて確認。 その後、7/20 理事会へ上程する。			

次頁へ

(2) コンプライアンス講習の実施について

昨今の社会的風潮を踏まえたコンプライアンス講習の実施について、実施内容を以下の通り確認し、川崎市男女共同参画センターあてに講師派遣依頼を行うこととした。

講座名称：神事協・ハラスメント講習

講座目的：ハラスメントの予防

開催日時：平成30年9月21日（金）13:00～15:00

会 場：神事協会議室にて

対 象：理事、支部長

(3) 講師謝金の見直しについて

業務支援委員会より提出された講師謝金に係る規程案について検討がなされた。

- ・講師料のみ値上げするのはいかがか。委員報酬など全体を考えるべきでは。
 - ・本規程案を適用した場合の差異（根拠）を確認する必要があるのでは。
- 昨年度支払い分の講師料をもとに、本規程案をあてはめた場合の差異を算出し再考する。
- 7/20 正副会長会へ上程する。

(4) 共済会規程の見直しについて

新旧対照表（案）をもとに内容を確認した。

- ・第8条3項の改定は行わない。その他の改定箇所は案のとおりとする。
- ・第11条に『但し、1年1回限りとする』を追記する。

(5) 平成31年度予算の策定について

- 09/21 予算方針発表（理事会）
- 10/12 予算方針に基づき、各委員会および支部あての留意事項を取り纏め（総財務委員会）
- 10/16 各委員会および支部あてに予算策定依頼
- 11/26 予算要求案提出期限
- 12/07 要求案の整理（総財務委員会）
- 12/10 全体予算案を正副会長会へ報告（総財務委員会より）
- 12/21 意見交換（統括委員長会）
- 12/25 各委員会最終調整（～01/09 まで）
- 01/11 最終案取り纏め（総財務委員会）
- 01/18 最終案の確認（正副会長会）
- 02/15 理事会上程案の説明（統括委員長会にて）
- 03/15 予算案上程（理事会）

(6) 理事会への上程事項について

上記以外、特になし

3. その他

(登録課職員の一時的な補充について) (白井会長より)

現在、登録課職員 1 名が体調不良により療養中のため、これを補うべく一時的な職員（アルバイト）の補充を検討いただきたい。(白井会長)

→ 承認。採用面接を 7 月後半に行うべく手続きを進めることを確認。また、面接については、会長、小澤副会長、三村委員長にて対応することとした。

(支部からの後援名義依頼書について) (白井会長より)

このたび湘南三浦支部より、他の任意団体の名称が共催として記載された後援名義依頼書が本会あてに提出された。このことについて、他の支部も含めた会全体として、他団体（任意団体）の在り方について考える時期になったのではと思っている。今後、総財務委員会および理事会にて議論して頂きたい。なお、本依頼書については理事会へ上程し判断を仰ぐこととする。

(次回の委員会開催日程について)

平成 29～30 年度 第 17 回 平成 30 年 9 月 7 日（金）15：00～17：30 神事協会議室にて

以上

29～30年度 第17回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会							
開催日時	平成30年9月7日（金）		会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室			
出席者	担当副会長 小澤勝美 委員長 三村邦彦 副委員長 田辺真一郎 山本敏夫 委員 永野正之 及川雄介 青木 建 瀬川豊代 菅沼浩一 竹尾秀一 小林幸一 事務局長 磯部 崇 事務局 野口友弘						
○小澤副会長 挨拶 ○三村委員長 挨拶 ○三村委員長 議事・進行 1. 報告事項 （1）前回議事録の確認 （2）財務状況について（事務局より） 7月～8月期における4会計（一般、事務所登録、共済会、神建国保）ごとの収支ならびに事務所登録の取扱件数を確認。 （3）会員の入退会について（事務局より） ・会員 入会4名、退会3名 → 今回承認後 778名 ・賛助会 入会1社、退会0社 → 今回承認後 96社 （意見） ・退会届を受理する際、休会制度や会友制度（20年以上在籍かつ廃業された方のみ）について、事務局にて案内をすべきでは。（退会届に制度利用に関する記入欄を設けるなど） また、各制度を支部長が十分に理解していない場合もあるので、制度説明用の簡易パンフを作成し、支部長へ配布してはどうか。 （4）コンプライアンス講習の実施について 白井会長、三村委員長、事務局にて8/27川崎市男女参画センターへ赴き、事前打合せを実施。この打合せに基づき、理事、監事、支部長あてにメールにて開催案内を送付した。 （5）公益目的事業実施に係る支部への補助金交付について 7支部より申請された各事業（8事業）に対する審査を8/30正副会長会にて行い、補助金内定額が決定されたことが報告された。 なお、今後の決算時において公益目的事業該当分を必ず申告していただくよう、本委員を通じて各ブロック、支部へ改めて周知することとした。 次頁へ							

2. 審議事項

(1) 平成31年度予算の策定について

白井会長より提示された予算方針案について確認がなされた。また、本案をもとに、各委員会および各支部へ向けた当委員会としての伝達事項（留意点）については、田辺副委員長にてたたき台を作成いただくこととした。

(2) 中間決算について

資料7の案のとおり、各支部あてに依頼を行うこととした。なお本会では、公式に「中間決算」を行っていないため、「中間決算」ではなく「中間期における会計の確認」にタイトルを変更し、依頼を行うこととした。

(3) 在籍年数に応じた退会者への表彰等の規程整備の検討について

(意見)

- ・現状の制度（在籍会員に対して、総会時における永年功労者表彰や役員に対する周年記念式典時の特別功労者表彰など）のままでよいのではないか。表彰は在籍時に行うべきでは。

→ 三村委員長より、白井会長に改めて真意を確認する。

(4) 講習会等の運営に関する考え方について（三村委員長より）

8/30 統括委員長会において、講習会開催時に運営側（挨拶、手伝い）の担当者も講習会費を支払っている現状に疑問が呈され、当委員会で検討を行うこととなった。

(意見)

- ・受講の有無や手伝いの有無は各自の自己申告でよいのではないかと。
- ・委員会だけでは作り上げられない講習会もある。一律に判断するのは難しい。
- ・現場見学会への委員の立ち会いに係る交通費は自己申告でよいのでは。
- ・すべてを委員会の裁量に任せてしまうと、収支の維持管理が難しくなるのでは。

→ 各委員会へ「各委員会において適切な対応で運営をお願いします。」との伝達を行うこととした。

(5) 理事会への上程事項について

特になし

3. その他

(1) 8/30 統括委員長会報告（三村委員長）

- ・12/21 委員会成果報告会を開催。今回の報告担当は、景観・まちづくり専門委員会、青年交流専門委員会、指導委員会、広報情報委員会。なお、景観・まちづくり専門委員会、青年交流専門委員会については、委員長からの発表を可とする。

次頁へ

- ・HPWGでは現在HPの改訂作業を進めており、その中で、コンテンツの改訂作業を永島業務支援委員長と鈴木HPWG委員にそれぞれ有償にて依頼することとした。(@108,000 円×2)

- ・事務局会議室の整理整頓を行っていくことが確認された。

(2) 事務局職員の夏期休暇について

職員就業規則において7月・8月の内3日と定められている事務局職員の夏期休暇について、来年度より取得時期を7月から9月までとすることが了承された。なお、職員就業規則を改定するにあたり、今般の働き方改革を踏まえ、同規則の見直しを今年度末までを目途に行うこととした。

(意見)

- ・社労士に依頼し、3年に1度程度、チェックをお願いした方がよいのでは。
- ・中小企業退職金共済制度の活用など、退職金の積み立て方法の検討を。

(3) 次回の委員会開催日程について

平成 29～30 年度 第 18 回 平成 30 年 10 月 12 日 (金) 15 : 00～17 : 30 神事協会議室にて

以上

29～30年度 第18回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会			
開催日時	平成30年10月12日（金）	会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	委員長 三村邦彦 副委員長 田辺真一郎 山本敏夫 委員 永野正之 青木 建 瀬川豊代 菅沼浩一 事務局 磯部 崇 事務局 野口友弘		
○三村委員長 挨拶 ○三村委員長 議事・進行 1. 報告事項 （1）前回議事録の確認 （2）財務状況について（事務局より） 9月期における4会計（一般、事務所登録、共済会、神建国保）ごとの収支ならびに事務所登録の取扱件数を確認。またあわせて、一般会計における今年度の収支見込を確認した。 （3）会員の入退会について（事務局より） ・会員 入会1名、退会4名 → 今回承認後 775名 ・賛助会 入会3社、退会0社 → 今回承認後 99社 ・共済会友 入会2名、退会0名 → 今回承認後 5名 （意見） ・事務所登録窓口にて、会員事務所より廃業届等が出された場合、支部へ通知するなどの対処ができないか。 → 受付時に会員か否かをその場で判断し、会員自身で支部へ申し出て頂くように伝えることが何らかの手段でできないか、県と相談します。（磯部事務局長） （4）コンプライアンス講習の実施報告 理事、監事、支部長を対象に『職場におけるハラスメント予防研修』を9/21に実施したことが報告され、あわせて参加者アンケートの結果が確認された。 2. 審議事項 （1）平成31年度予算の策定について 来年度予算方針に係る当委員会としての伝達事項（留意点）については、田辺副委員長にて作成いただいた事項を予算策定依頼文に記載し、発信することとした。なお、依頼文は事務局にて作成し、会長、小澤副会長、三村委員長に確認いただくこととした。			

次頁へ

(2) 会員関係書式について

(退会届)

- ・開設者の『印』欄は削除。
- ・理由の『2. 後継者に業務を継承』は削除。
- ・20年以上在籍した会員に対する共済会友加入希望の有無欄は案のとおり追加する。
- ・次回理事会へ上程のうえ、改訂する。

(会員変更届)

- ・案のとおりとし、明日より本書式に差し替えることとする。

(お祝い金申請書)

- ・『子供』の出生がございました～』 → 『子の出生がございました～』 に修正。
- ・出生年月日の『曜日』は削除。
- ・『氏名』 → 『子の名前』 に修正。また、『様』を削除。
- ・上記を修整の上、明日より本書式を運用することとする。

(3) 平成31年賀詞交歓会の開催について

- ・1/23(水) 受付 16:30～ 開会 17:00～19:00 を予定する。
- ・前段で支部長会の開催が検討されている。
- ・案内は11/16理事会後に発信する。
- ・レセプタントは4名手配する。
- ・二次会は同会場にて、時間延長という形での開催を検討する。

(4) 備品の購入について

現在保有しているプロジェクターの規格が古いため、新規で購入することが承認された。

なお、価格が10万円未満の為、消耗品費で計上することとした。

(5) 全国大会等の参加費負担について(田辺副委員長)

おもに会長の参加費について、本会が推薦し就任された日事連の役員なので、本人が参加費を負担するのはいかななものか。参加費は本会で負担すべきではないか。

→ 本来、日事連が身内の役員より会費を徴収すること自体がおかしい。

また、現状としては、本会の副会長や理事も参加が半ば強制であるため、線引きが難しくなる。

(6) 理事会への上程事項について

特になし

3. その他

(1) 理事会での役割分担について

理事会では三村委員長が議事進行を務めるため、当委員会として報告などを行う際は、今後、下記の通り分担することとする。

財務関係 → 田辺副委員長

総務関係 → 山本副委員長

(2) 次回の委員会開催日程について

平成 29～30 年度 第 19 回 平成 30 年 11 月 2 日（金）15：00～17：30 神事協会議室にて

以上

29～30年度 第19回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会				
開催日時	平成30年11月2日（金）		会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	会長 白井 勇 委員長 三村邦彦 副委員長 田辺真一郎 山本敏夫 委員 及川雄介 青木 建 瀬川豊代 菅沼浩一 事務局 磯部 崇 事務局 野口友弘			
○白井会長 挨拶 ○三村委員長 挨拶 ○三村委員長 議事・進行 1. 報告事項 （1）前回議事録の確認 （意見） ・ハラスメント防止に関する啓発ポスターを入手し、会議室、事務局に掲示したい。（三村委員長） → 先般協力頂いた川崎市男女共同参画センターに確認します。（野口職員） （2）財務状況について（事務局より） 10月期における4会計（一般、事務所登録、共済会、神建国保）ごとの収支ならびに事務所登録の取扱件数を確認。またあわせて、一般会計における今年度の収支見込を確認した。 （意見） ・全国的にも会員減の傾向にある。対策の一環として、当会においても準会員制度の導入について、検討頂きたい。また、賛助会については、会員数が増え規模が大きくなってきているので、本会として、今までと違う関わり方を考える必要があるのではないか。（白井会長） （3）会員の入退会について（事務局より） ・会員 入会1名、退会2名 → 今回承認後 774名 ・賛助会 入会1社、退会0社 → 今回承認後 100社 （4）中間期における会計の取り纏めについて 事務局より、今年度中間期における会計の取り纏めについて報告。 （意見） ・全体的に横浜銀行への依存度が高い。 リスク回避のため、JAや神奈川銀行への分散を検討頂きたい。（白井会長） ・支部会計の更なる明確化を図るため、次回の決算時より、支部通帳の写しについても提出を求めることとする。（白井会長） → 1/23支部長会にあわせて支部会計担当者にも参集いただき、説明を行います。（三村委員長）				

次頁へ

2. 審議事項

(1) 平成31年度 総財務委員会予算の策定について

- ・たたき台を作成し、メールにて委員に諮ることとした。
- ・準会員制度の導入は定款変更も伴うため、今回の予算要求案へは組み込まないこととした。

(2) 平成31年賀詞交歓会および二次会の開催について

(賀詞交歓会)

- ・11/1 支部長会において、賛助会支部推薦交付金を廃止し、その分を総会懇親会や賀詞交歓会の会費へ反映（減額）させたい旨を提案し、了承を頂いた。（三村委員長）
- ・賛助会支部推薦交付金の廃止は来年度から行うが、今年度末の当該交付金を昨年度同様@5,000 円とすることで、今回の賀詞交歓会の会費を@6,000 円 → @5,000 円にて設定する。
- また、例年行っていた支部への『会員数の15%』動員協力については行わない。

(二次会)

- ・参加対象を運営側の理事、監事、総財務委員のみとし、『反省会』として開催する。
- ・費用は全額本会負担とする。
- ・賀詞交歓会終了後、インターバルを設けて同会場にて開催する。
- ・総会案内には「今回、二次会の開催はありません」と明記する。

(3) 委員会成果報告会（12/21）における報告内容の検討について

次回委員会にて継続審議とする。

(意見)

- ・このような報告会を実施するのであれば、費用対効果などの評価基準や誰が評価するのかなど、きちんと明確にしなければ実施する意味がないのでは。（田辺副委員長）

(4) 会員証の運用について

次回委員会にて継続審議とする。

(意見)

- ・建築士の不祥事等の背景をもとに、会としてのスタンスをきちんと確立すべく、議論を重ね今般の形式となった。制度根本を見直すのではなく、顔写真未提出者の対応や更新の時期や方法など、運用面に関する検討を。（白井会長）
- ・規程に使用目的を明記すべき。（青木委員）

(5) 理事会への上程事項について

次の3点を上程することを確認。

- ・賛助会支部推薦交付金の廃止について
- ・退会届の書式変更について
- ・賀詞交歓会の開催について

3. その他

(1) 2019/1/23 のスケジュールについて

13:30～14:00 支部会計担当者会議（来年度の新担当者が決まっている場合、あわせて案内をする。）
14:00～16:00 支部長会 ※14:00～14:30 別室にて支部会計担当者個別対応（2支部）
17:00～19:00 賀詞交歓会

(2) 来年度の講習会収入について

来年 10 月に予定されている消費増税に伴い、来年度各委員会で設定する講習会費に、+10%を加算することとする。

今後、各委員会から提出される来年度予算要求案の精査作業において修正し、各委員会へ伝達する。

(3) 研修視察旅行の企画について（及川委員より）

- ・会員のメリットづくりと会員増強の一環として、北米にあるフランク・ロイド・ライトが手掛けた建築物などをめぐる研修視察旅行の企画実施を提案したい。
- ・主催および催行はあくまでも旅行会社とするが、協力という形で当協会名を使用したい。
- ・会員へは割引料金を設定。また、会員外や一般にも募集を行い、会員増強の一環として活用したい。
- ・旅行代金は参加者数によって変動する見込み。
- ・募集案内は旅行会社で作成するが、協会内においてもメール配信等で周知協力を頂きたい。
- ・事務局職員の同行もお願いしたい。

→ 旅行会社および及川委員の連名にて後援名義使用申請書を作成し、理事会へ上程する。

(4) 次回の委員会開催日程について

平成 29～30 年度 第 20 回 平成 30 年 12 月 7 日（金）15：00～17：30 神事協会議室にて

以上

29～30年度 第20回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会						
開催日時	平成30年12月7日（金）		会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室		
出席者	担当副会長 委員長 副委員長 委員 事務局長 事務局	小澤勝美 三村邦彦 田辺真一郎 永野正之 竹尾秀一 磯部 崇 野口友弘	山本敏夫 及川雄介 小林幸一	青木 建	瀬川豊代	菅沼浩一
○小澤担当副会長 挨拶 ○三村委員長 挨拶 ○三村委員長 議事・進行 1. 報告事項 （1）前回議事録の確認 （2）財務状況について（事務局より） 11月期における4会計（一般、事務所登録、共済会、神建国保）ごとの収支ならびに事務所登録の取扱件数を確認。またあわせて、一般会計における今年度の収支見込を確認した。 （3）会員の入退会について（事務局より） ・会員 入会1名、退会2名 → 今回承認後 773名 ・賛助会 入会1社、退会0社 → 今回承認後 101社 ・共済会友 入会1名、退会0名 → 今回承認後 6名 また、賛助会員のうち2社について、今年度年会費が現時点で未納であるため、納入依頼を行っていることが事務局より報告された。 2. 審議事項 （1）平成31年度予算要求案について ・各委員会より提出された要求案を各自持ち帰り、目を通した上で次回1/11委員会に意見を持ち寄る。 ・上記意見をもとに各委員会へ改めて修正検討依頼を行い、2/1委員会にて取り纏め作業後、2/15正副会長会ならびに統括委員長会へ上程する。 （意見） ・今までの流れを踏襲するだけでは、いつまでも組織体質が変わらないと思う。（田辺副委員長） （2）平成31年賀詞交歓会について （賀詞交歓会） ・司会については、例年通り事務局の小林課長に依頼する。						
次頁へ						

- ・アトラクションとして、鎌倉支部矢澤会員と賛助会田村副会長による楽器演奏を行うこととする。
(兩名内諾済み。)

また、賛助会田村副会長より、帰路分の代行運転費用について負担依頼があり。→ 委員会了承。

- ・青年交流専門委員会より、委員会事業「のぼり旗作成」に係る表彰を当日行いたいとの要望あり。
(意見)

→ 来賓も出席する中で、内輪の表彰を行うのはいかがか。(田辺副委員長)

→ 12/21 委員会成果報告会で行うのがよいのでは。(小澤副会長)

(検討結果)

12/21 委員会成果報告会で行っていただく旨を三村委員長より森安青年交流専門委員長へ
伝達することとする。

(二次会)

- ・参加対象は運営側の理事、監事、総財務委員のみにて、50 名を想定。
- ・総予算 200,000 円 ((食事 2,500 円+飲み物 1,500) × 50 名) にて会場側と調整する。

(3) 委員会成果報告会(12/21)における報告内容について

下記の点を修正することとした。

◇主な活動内容

- ・総会、賀詞交歓会の運営 など (追記)

◇昨今の取り組み ～会員および支部への還元方法の見直し～

- ・~~その分を支部負担の軽減や会員サービスの向上に寄与することを検討している。~~(削除・修正)

(4) 次年度に向けた日事連講習web受付システムについて

日事連で運用されている日事連講習web受付システムについて、利用の際に生じる振込手数料等の
当会の費用負担について確認がなされた。

(5) 今年度末における支部交付金について

年明け 1/18 理事会への上程案を確認。

- ・入会金を収めて入会された方の分のみを対象として交付する。
- ・通年にわたる入会金無料キャンペーン中に特例として交付していた
全新入会員を対象とした交付金 5,000 円は支給しない。
- ・会員数純増分に対する報償交付金について今後検討する。

(6) 支部会計担当者会議(1/23 13:30～14:30)の開催について

賀詞交歓会当日、支部長会とあわせて支部会計担当者会議する。

主な議題(案)

- ・決算に係る依頼(通帳写しの提出)
- ・公益目的事業推進に係る協力依頼(現在の状況、該当する事業についてなど)
- ・質疑応答および個別相談対応 など

次頁へ

- ・全体 60 分（説明 30 分、質疑 15 分、個別対応 15 分）

（意見）

- ・通帳写しの提出を求めても、現金有高は確認できないので意味がない。支部決算書と支部監査報告の提出でよいのでは。（青木委員）

（検討結果）

次回より、支部決算書を総財務委員会で目を通すこととする。

（7）保存期間が経過した帳簿書類等の処分について

保存期間が経過した帳簿書類を業者へ依頼し溶解処理したい旨、事務局より提案がなされた。

全部で 20 箱程度。

→ 今回の処分は了承。但し、今後は毎年処分しなくてもよい。都度委員会で確認を。（三村委員長）

3. 検討事項

（1）準会員制度について

- ・現在、日事連でも検討が行われている。白井会長より、当会でも検討するよう話があった。
- ・今後引き続き検討する。

（意見）

- ・規程を整備し、支部に運営を任せたらどうか。

4. その他

（1）事務局就業規則見直しについて

- ・「Suncha 社会保険労務士事務所（岡本氏）」に見直しに係る業務を依頼する予定。
- ・費用は 200,000 円（税別）
- ・給与支給規程及び支給基準の見直しについては、今後の課題。

（意見）

- ・総財務がどこまで事務局の労働に入っていけるか。入っていけなければ規程を策定する意味がない。規程だけ作るのはいかがか。

（2）アメリカ西海岸建築研修ツアーについて（及川委員より）

当会後援「アメリカ西海岸建築研修ツアー」のPRがなされた。

（3）会の方向性について（田辺副委員長より）

当会として基礎収支を考慮の上、今後のビジョン、方向性（会費、事務局、会費の収納方法等）など目指す方向を明確にする必要があるのではないかと。

（4）次回の委員会開催日程について

平成 29～30 年度 第 21 回 平成 31 年 1 月 11 日（金）15：00～17：30 神事協会議室にて

以上

29～30年度 第21回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会				
開催日時	平成31年1月11日（金）		会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	担当副会長 小澤勝美 委員長 三村邦彦 副委員長 田辺真一郎 山本敏夫 委員 及川雄介 青木 建 瀬川豊代 菅沼浩一 事務局長 磯部 崇 事務局 野口友弘			
○小澤担当副会長 挨拶 ○三村委員長 挨拶 ○三村委員長 議事・進行 1. 報告事項 （1）前回議事録の確認 （2）財務状況について（事務局より） 12月期における4会計（一般、事務所登録、共済会、神建国保）ごとの収支ならびに事務所登録の取扱件数を確認。またあわせて、一般会計における今年度の収支見込を確認した。 （意見） ・共済会会計の預金残高が増えていることについて、「ある一定の上限を設けこれを超え場合、一般会計へ繰り入れる」などの運用規程を設けたほうがよいのでは。 ・一般会計へ繰り入れる事務費を増額してはどうか。 ・本日の審議事項『平成31年度予算要求案について』で再度検討する。 （3）会員の入退会について（事務局より） ・会員 入会1名、退会2名 → 今回承認後 772名 ・賛助会 入会2社、退会0社 → 今回承認後 103社 2. 審議事項 （1）平成31年度予算要求案について 昨年末、各委員会より提出された要求案について意見交換を行った。 （意見等） ・12/21正副会長会において、全体の支出を更に10%削減し、また、会員数を800社、賛助会数を130社にそれぞれ設定することが確認された。（三村委員長） ・総会と賀詞交歓会の違いを明確にすべきでは。来賓は賀詞交歓会に集中させ従来通りとし、総会は性質上会員向けのものなので会費を無料にしてはどうか。（田辺副委員長） → 普段、本会事業に関わらない会員が参加しやすくなるよう、総会懇親会費は無料にして良いのでは。（青木委員）				

次頁へ

- 以前、正副会長会でも提案したことがあるが、あまり反応がなかった。(三村委員長)
- ・会誌発送費の負担が大きい。会誌の発行がない月でも日事連会誌の発送がある。(三村委員長)
- 現在はペーパーレス化が進んでいる。(田辺副委員長)
- ・受講者の増加を図るべく、建築士定期講習や新規開設講習を他の地域でも開催してはどうか。建築士会が川崎地区で実施した建築士定期講習は盛況であったようだ。(田辺副委員長)
- 新規開設講習は参加費を無料もしくは2,000円程度に値下げし、参加者を多く取り込んだほうがよいのでは。
- ・ブロック支部委員会で計上されている仕事展補助金は、今年度と同額でよいのでは。(三村委員長)
- 来年度で期限を迎える公益目的支出を達成するため増額している。(小澤担当副会長)

(検討結果)

- ・要求案について、支出10%の削減を再度各委員会へ依頼する。(提出期限 1/25)
- ・依頼時に個別の指摘事項を付記する。
- ・各委員会より再度提出された要求案をもとに、次回 2/1 委員会ではある程度固めた内容を確認し、2/15 統括委員長会へ提出する。

(2) 平成31年賀詞交歓会について

- ・当日の役割分担、タイムスケジュール、会場レイアウト、看板の内容について確認。
- ・会場への委員の集合時間は 16:00 とする。(ロイヤルホールヨコハマ 4F)

(3) 支部会計担当者会議の開催について

- ・出欠回答が未だの支部へPUSHする。
- ・当日は野中公認会計士事務所の佐藤氏に同席いただく。また、これに係る費用(20,000円)の提示が同会計事務所よりなされたことが事務局より報告された。→ 委員会了承。

(4) 事務局職員就業規則見直しに係る業務委託契約について

- ・12/26、Sun cha 社会保険労務士事務所の岡本氏が来会され、事務局職員就業規則見直しに係る打合せを磯部事務局長、野口総務課長とで行った。またその際に、岡本氏より業務委託契約書の提示があった。→ 改めて内容を確認し、事務局へ連絡します。(三村委員長)

(5) 理事会上程事項について

2件の上程事項について内容を確認した。

(定款施行細則の一部を改定することについて)

- ・第6条「所属」の表記を→「推薦」に戻す。
- ・第8条三については、1/18 理事会の検討事項とする。
- ・附則1の施行日は平成31年1月1日とする。
- ・附属2および別表2は削除する。

(建築物耐震改修評価特別委員会・耐震改修計画等評価業務実施要領の一部改定についての報告)

- ・内容を確認。→ 上程を了承。

3. 検討事項

(1) 準会員制度について

下記意見等を取り纏めて、1/18 正副会長会へ提案し、導入時期や内容を確認する。

(準会員が有する資格や権利など)

- ・ 準会員の期間 → 1 年
- ・ 期間中の会費 → 1, 5 0 0 円／月（1 年分を一括納入とする。）
- ・ 各種行事への出席（総会、賀詞交歓会など）
- ・ 会誌の送付
- ・ 講習会等参加費の会員価格の適用

(準会員が有しないもの、不要なもの)

- ・ 当制度への入会金、年齢制限
- ・ 共済会および政研への加入

(その他)

- ・ 名称は『準会員』とする。

4. その他

(1) 3 月の委員会開催日程について（三村委員長より）

同日に企画委員会主催のバス見学会が開催されることから、総財務委員会の開催を次週に変更したいが、いかがか。

→ 3/8（金）15:00～17:30 に変更することを確認。

(2) アメリカ西海岸建築研修ツアーについて（及川委員より）

当会が後援した「アメリカ西海岸建築研修ツアー」について、申込者が最少催行人数に達せず、中止になった。

(3) 次回の委員会開催日程について

平成 29～30 年度 第 22 回 平成 31 年 2 月 1 日（金）15：00～17：30 神事協会議室にて

以上

29～30年度 第22回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会					
開催日時	平成31年2月1日（金）		会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室	
出席者	担当副会長 小澤勝美 委員長 三村邦彦 副委員長 田辺真一郎 山本敏夫 委員 永野正之 青木 建 瀬川豊代 菅沼浩一 事務局長 磯部 崇 事務局 野口友弘				
○小澤担当副会長 挨拶 ○三村委員長 挨拶 ○三村委員長 議事・進行 1. 報告事項 （1）前回議事録の確認 （2）財務状況について（事務局より） 1月期における4会計（一般、事務所登録、共済会、神建国保）ごとの収支ならびに事務所登録の取扱件数を報告。 あわせて、一般会計における今年度の収支見込を確認。 → 一般会計収支見込の退職給付費用を修正。 913,113 円 → 1,300,711 円 （3）会員の入退会について（事務局より） ・会員 入会0名、退会1名 → 今回承認後 771名 ・休会 1名 → 今回承認後 2名 ・賛助会 入会0社、退会2社 → 今回承認後 101社 → 次回より、賛助会員の退会欄に在籍年数を追記する。 （4）賀詞交歓会（1/23）開催報告（事務局より） 1/23に開催された賀詞交歓会および反省会の収支等を報告。 （意見等） ・反省会への移行はスムーズだったが、1名あたり4,000円であれば他で開いたほうがよい。 ・以前利用したオーダーバイキング形式の中華街レストランがよいのでは。 → 来年は二次会の開催方法を見直す。（参加者の制限を設けない等）					

次頁へ

2. 審議事項

(1) 平成31年度予算要求案について（三村委員長より）

各委員会より提出された10%支出削減案をもとに作成された一般会計予算案を確認。

今なお1,600,000円程度の赤字であるが、2/15統括委員長会には収支±0円の予算案を提出したい。

→ 2/15正副会長会、統括委員長会の開催前に白井会長、小澤担当副会長、三村委員長で最終検討を行うことを確認。

また、委員において意見があれば、事前に事務局まで連絡することとした。

(2) 2020年賀詞交歓会の開催について

・2020年1月22日（水）17:00～ ロイヤルホールヨコハマにて（会場確保済み。）

(3) 支部決算の確認方法について

1/23支部会計担当者会議での内容を踏まえ、支部決算の確認方法を検討。

→ 従来の決算データに加えて、今回は通帳の写しを求めることとした。

(4) 新元号に伴う領収書書式の改訂について

5/1からの新元号に伴う領収書書式の改訂について検討。

→ 改訂は行わず、『平成』部分を二重線で削除し、当面在庫分を使用することとした。

(5) 理事会上程事項について → 特になし

3. 検討事項

(1) 準会員制度について（三村委員長）

前回1/18の正副会長会で提案したところ、正規入会者がなくなるなどの理由から導入を見送ることになった。

・必要なときに導入しても遅い。功を奏さない場合もあるので、早め早めに手をうつべき。

取り込めるときに取り込んだ方がよい。（青木委員）

→ お試し期間半年、会費6ヶ月先払い、で再度提案してみます。（三村委員長）

4. その他

(1) 総会までのスケジュールについて（事務局より）

資料に基づき、総会までのスケジュールを確認。

なお、6月までの総財務委員会の開催は、4/5（金）、5/10（金）、6/4（火）とする。

(2) 次回の委員会開催日程について

平成29～30年度 第23回 平成31年3月8日（金）15:00～17:30 神事協会議室にて

以上

29～30年度 第23回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会						
開催日時	平成31年3月8日（金）		会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室		
出席者	担当副会長 委員長 副委員長 委員 事務局長 事務局	小澤勝美 三村邦彦 田辺真一郎 永野正之 磯部 崇 野口友弘	山本敏夫 青木 建	瀬川豊代	菅沼浩一	竹尾秀一
○小澤担当副会長 挨拶 ○三村委員長 挨拶 ○三村委員長 議事・進行 1. 報告事項 (1) 前回議事録の確認 (2) 財務状況について（事務局より） 2月期における4会計（一般、事務所登録、共済会、神建国保）ごとの収支ならびに事務所登録の取扱件数を報告。 あわせて、一般会計における今年度の収支見込を確認。 → 今年度の一般会計は黒字の見込みとなった。これによりHPの更新作業に取り掛かりたいと考えているがいかがか。（三村委員長） → 委員会了承。 (3) 会員の入退会について（事務局より） ・会員 入会5名、退会4名 → 今回承認後 772名 他は動きなし。 2. 審議事項 (1) 平成31年度事業計画案及び予算案について 平成31年度事業計画案及び予算案を確認。3/15理事会へ上程することとした。 (2) 年度末支部交付金の支払いについて 各支部へ交付する年度末交付金について確認。案のとおり交付することとした。 (3) 周年記念および財政調整への積立について 三村委員長にて今年度の収支見込を3月最終週に判断のうえ、周年記念事業積立預金に最大200,000円を積立てることとした。なお、財政調整積立預金への積立は見送る。						
次頁へ						

(4) 消費税の計算方法の検討について

野中公認会計士事務所より提案のあった消費税の簡易課税制度の導入について、直近の収支決算をもとに野中公認会計士事務所に試算を依頼し、導入の是非に関して検討を行うこととした。
なお、来年度は現状通り原則課税方式とし、再来年度分からの検討とする。

(5) 支部における報酬の支払いについて（三村委員長より）

支部において報酬（講演料や業務など）を支払う際の源泉税の扱いについて野中公認会計士事務所に確認したところ、本会で一旦支払先へ立替払いを行い（税務署への源泉税の納付や、支払先への支払調書の発行も本会が行う）、その分を支部から本会へ支払う方法で問題ないとのことであった。

これらを踏まえ、下記案を再度 4/5 総財務で検討を行い、4/12 支部長会での周知を目指すこととした。

（検討案）

- パターン① 件数が多い場合 → 支部から手数料を徴収し、本会で処理する。
- パターン② 件数が少ない場合 → 本会で処理する。（本会への手数料なし）
- パターン③ 支部が独自に「給与支払事務所等の開設届出書」を税務署に提出し、支部にて処理を行う。

(6) 事務所登録を有する企業の賛助会への入会について（三村委員長より）

事務所登録を有する企業について、現状、賛助会だけの入会は認めておらず、希望する場合は、本会と賛助会両方へ入会していただいている。本件について、改めて検討していただきたいと会長より依頼があった。

（意見等）

- ・各企業によって事情や目的、重点を置く事業が異なるため、自由に選択できてよいのでは。強要するのはいかながなものかと思う。分散しても良い。
- ・選択制にすると賛助会員を選ぶ会員が増えてしまうのでは。実際に、賛助会員を本来希望していたという本会員がいる。
- ・ルールを変えると色々と問題がでてくる。
- ・該当企業の事業がどちらに軸を置いているのか判断したらどうか。
- ・選択制にすると本会員数が減る可能性がある。賛助会の会費を値上げしてもよいのでは。
- ・「本会に入れば賛助会の活動もできる」と謳ったらどうか。

（検討結果）

- 正副会長会へ検討を依頼することとする。

(7) 来年度への申し送り事項について（三村委員長より）

今期の委員会開催数も残り4回となった。委員各位においては、次回（4/5）、次々回（5/10）にて、来期委員会への申し送り事項や継続検討事項などの意見をお寄せください。

(8) 理事会上程事項について → 特になし

3. 検討事項

(1) 準会員制度について

ブロック支部委員会へ検討を依頼する。

(2) B C P 事業継続計画の策定について

白井会長より、本会における B C P（事業継続計画）の策定について検討依頼があった。

このことについては、次年度への申し送り事項とすることとした。

4. その他

(1) 事務局職員就業規則の改定について（三村委員長より）

昨今の働き方改革やハラスメント、育児・介護の点について重点を置き、現在見直しを行っており、5/20 理事会への上程を目指す。（運用は 4/1～にさかのぼる）正職員の就業規則見直しを先行する。

次回の総財務委員会へ案を提示予定。

社労士への支払は今年度中に行う。

(2) 次回の委員会開催日程について

- ・平成 29～30 年度 第 24 回 平成 31 年 4 月 5 日（金）15：00～17：30 神事協会議室にて
- ・7/4 は新旧合同とする。

以上